

JRCだより



文責：3年JRC実行委員

ひまわり

「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加し、7月に種を植えたひまわりは、9月初めに立派な花を咲かせました。その後、10月に収穫、乾燥をさせ、今月ようやく種取りをすることができました。



部活動や受験勉強で忙しい中、放課後の貴重な時間を使って、ひまわりの種取り作業に協力してくださった皆さん、本当にありがとうございました。種取り作業中、「ひ～まわりのたね～♪」と鼻歌を歌いながら作業している人、黙々と静かに作業している人、様々な光景が見られましたが、皆さんのお陰で、短期間でたくさんの種を取ることができました。早速、採取した種は福島へ送りたいと思っています。そして、この取組がこれから他の学校にも広がり、支援の輪が広がっていけばいいなあと思います。

プルタブ、ペットボトルキャップの回収に 引き続き皆様のご協力をおねがいします！！



＜10月の回収結果＞



★プルタブ★

第1位	1年2組	(1300g)
第1位	2年3組	(1300g)
第2位	1年4組	(900g)

★ペットボトルキャップ★

第1位	1年4組	(10300g)
第2位	3年2組	(3200g)
第3位	3年3組	(2200g)

お知らせ

○10月22日、石坂地区の皆様より、回収されたプルタブとペットボトルキャップを持って来ていただきました。地域の皆様のご協力に感謝します。ありがとうございました。

○10月27日に行われた「文化発表会・合唱コンクール」の日と11月4日～7日の期間、「広島土砂災害に向けての募金活動」を行いました。計5日間の募金活動ではありましたが、地域や保護者の皆様のご協力もあり、1万529円の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

～あとがき～

今回は、「プルタブ・ペットボトルキャップの回収」や「ひまわりの種の採取」について記載しましたが、改めて、ひまわりの種の採取作業に協力した皆さん、ありがとうございました。特に3年3組の皆さんは、作業最終日に採取に追われている私たちを助けようと、クラス全員で採取作業を手伝ってくれました。これはまさに、JRC活動の態度目標である「気づき、考え、実行する」ことではないでしょうか。本当に嬉しくて、心が温くなりました。

また、プルタブやペットボトルキャップに関しても、地域の方から持ち込みがあったり、保護者の方からの呼びかけがあったりと、清水中学校の活動が多くの方に浸透し、たくさんの量が回収できました。近いうちに回収業者に持って行き、ワクチンや車椅子などの支援に役立ててほしいと思っています。

今月は、中間テストに加え、3年生は受験勉強、1、2年生は部活動の大会などで忙しい中、JRC委員をはじめ、協力した皆さんは、ひまわりや募金のことで大変だったと思います。忙しい中にもかかわらず、JRC活動に意欲的に参加し、感謝しています。来月は、生徒会役員選挙がありますが、JRC活動はまだまだ続いていきます。皆さん一緒になって頑張っていきましょう。

最後に、先月の「文化発表会・合唱コンクール」で募金をしてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。たくさんの募金が集まったことをたいへん嬉しく思っています。

